

(H28-022)

平成28年8月22日

「Japan Venture Awards 2017」募集開始

～求む！次なる日本のリーダーとなる起業家たち。～

(募集期間:平成28年8月24日(水)～10月6日(木))

独立行政法人中小企業基盤整備機構(理事長:高田坦史、所在地:東京都港区)は、起業家の登竜門として、革新的かつ潜在成長力の高い事業や、地域の活性化に資する事業を行う、志の高い起業家を表彰する「Japan Venture Awards 2017」(略称:JVA2017)の応募者を、平成28年8月24日(水)より募集いたします。革新性や将来性、経営者の資質など複数の観点から厳正な審査をもって選定した受賞者は、平成29年2月6日(月)に開催する表彰式(場所:虎ノ門ヒルズ)にて発表いたします。

本表彰事業は、リスクを恐れず新事業創出や市場開拓に挑む、優れたベンチャー企業等の経営者を発掘し、ベンチャー企業経営者のロールモデルとして、表彰を通じて広く社会に周知を図り、次世代を支える新事業や経営者の育成を図ることを目的としています。

本表彰制度を開始した2000年以来、255名のベンチャー経営者が表彰されており、昨年度の経済産業大臣賞を受賞した及川智正氏率いる株式会社農業総合研究所は今年6月に東証マザーズに上場を果たしました。過去の受賞者には、世界で初めてミドリムシの大量培養に成功した株式会社ユウグレナの出雲充氏(JVA2012 経済産業大臣賞)、2014年6月東証マザーズに上場したSkypeを使用したオンライン英会話サービス事業を手掛けている株式会社レアジョブの加藤智久氏(JVA2013 中小機構理事長賞)など、昨今注目されているベンチャー企業経営者を多数輩出しています。

本表彰事業及び応募要項につきましては、添付資料又はウェブサイト

(<http://j-venture.smrj.go.jp/>「ベンチャーアワード」で検索)をご参照ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

経営支援部 創業・ベンチャー支援課 (担当者:大原、安田)

住所:東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル 電話:03-5470-1574(ダイヤルイン)

「Japan Venture Awards 2017」の概要

1. 開催概要

- 名 称 :Japan Venture Awards 2017(JVA2017)
- 主 催 :独立行政法人中小企業基盤整備機構
- 後 援 :経済産業省中小企業庁 ほか
- 募集期間 :平成 28 年 8 月 24 日(水)～10 月 6 日(木)書類必着
- 審査プロセス:平成 28 年 10 月～11 月(書類審査)
 - ⇒平成 28 年 12 月上旬(書類審査の結果通知)
 - ⇒平成 28 年 12 月 12 日(面接審査)
- 表彰式 :平成 29 年 2 月 6 日(月)虎ノ門ヒルズフォーラム (虎ノ門ヒルズ 5 階。東京都港区)

2. 募集対象

創業後、概ね 15 年以内(※1)であり、高い志を持ち、自立する中小企業等(※2)の経営者又は代表者。

※1.社歴に関わらず、経営の多角化や事業転換により、新事業展開した場合(第二創業)を含む。

※2.企業を主な対象とするが、NPO 法人、LLC(合同会社)などの応募も可能。

- 製品・サービス及びビジネスモデルなどに新規性・革新性がある事業を実施する起業家
- グローバル市場など、積極的な市場開拓に挑戦する起業家
- 地域の活性化や雇用創出に貢献する起業家
- 東日本大震災の復旧・復興に寄与する起業家
- 公的支援策を有効活用し、業績を伸ばす起業家
- チャレンジ精神旺盛な、若者や女性、シニア世代からの起業家
- 今後成長が期待される事業分野に取り組む起業家 など

3. 審査基準

下記の項目について審査を行います。

- 【1】 新規性・革新性
- 【2】 成長性・将来性
- 【3】 経営者の資質
- 【4】 社会性・地域性

4. 表彰名

- 経済産業大臣賞
- 中小企業庁長官賞
- 中小機構理事長賞
- JVA 審査委員会特別賞
(女性起業家賞・シニア起業家賞・地方創生起業家賞・グローバル展開賞・技術イノベート賞、など)
- 東日本大震災復興賞

5. 過去受賞者の例(経済産業大臣賞)

表彰年度	受賞企業名	受賞者名
JVA2012	株式会社ユーグレナ	出雲 充 氏
JVA2013	株式会社井ロ一世	井口 一世 氏
JVA2014	株式会社 TESS	鈴木 堅之 氏
JVA2015	株式会社トライフ	手島 大輔 氏
JVA2016	株式会社農業総合研究所	及川 智正 氏